

村の将来について一般質問 川北小ミニ二議会が開会



答弁を真剣に聞く、川北小議員の皆さん

二月十日、村議会本会議場で「川北小ミニ二議会」が開かれました。
これは、社会科学学習の一環で政治と暮らしについて学ぼうと行われたもので、五・六年生十人が議員として出席。また、議事進行は高橋八男議長、理事者に平田大六村長や佐藤忠良副村長、野沢専治教育長などが出席しました。

開会に際し、平田大六村長は「一般質問では、皆さんが考えてくれた貴重な意見をお聞かせください」と、召集のあいさつが行われました。その後は、一般質問が行われ、議員の皆さんは次々と質問者席に登壇。統合に伴う小学校の跡地利用や新・関川小学校への要望、人口増加策や観光問題、雇用対策など幅広い分野について、堂々と大人顔負けの質問や要望を行いました。

村内レストランで提供開始 関川産食材を使った 本格イタリアン

K I M O M A N O D E

キモマノーデ

気もんで、食べにお越しください。

関川産の食材を使った、スローフード本格イタリアン料理の提供が、2月下旬から村内レストランで始まりました。

メニューの総称は「キモマノーデ」。村観光協会の新事業で「農業」と「観光」が連携しながら新規メニューを開発し、誘客アップと野菜・肉の生産振興につなげようと昨年6月から取り組まれてきたものです。

メニュー作りは、下関集落出身で、ICIF（イタリア料理学院）の講師を務める野沢寛夫さん（イタリア在住）に依頼。メニューの考案や村内レストランの調理師に料理指導が行われてきました。

提供される料理は、ラザーニアやスパゲッティ、鶏モモ肉の詰め物など四品。米粉入りパスタを使った本格イタリアン「キモマノーデ」を、ぜひ味わってください。

問い合わせ先 村観光協会 64 - 1 4 7 8



村内で味わえる本格イタリアン 「キモマノーデ」

米粉フジリ・ボロネーゼ(ショートパスタ)
米粉ラザーニア(シートパスタ)
鶏モモ肉の詰め物
トマトソース・スパゲッティ
一部のメニューに限られる場合があります。



◀ 2月2日には関係者が招かれ、試食会が行われました。



たくさんの応援を ありがとうございました

昨夏の第91回全国高校野球選手権大会で、県勢初の準優勝に輝いた日本文理高校バッテリーの伊藤直輝さん（上関）と若林尚希さん（下関）が2月1日、平田大六村長を訪れ、2人のサイン入り記念ボールを贈りました。

2人は「たくさんの応援をありがとうございました」と、ケースに入れたボールと日本文理高校が準優勝を記念して発行した冊子『翔けよ、若獅子』を平田大六村長に手渡しました。平田大六村長は、「両選手は、小さな村を全国的にアピールしてくれました。本当にありがとうございました」と話していました。

三月二十日から四月十一日まで、新潟市水族館マリニア日本海で開催される、春期特別展「新潟県の希少淡水魚保護の現状」で、安角小児童や保護者などで組織しているタランペクラブ（加藤克徳代表）の活動が紹介されます。

タランペクラブは、地元で生息する淡水魚で絶滅危惧種指定の「シナイモツゴ」を安角小学校の水槽で生態観察。また、シナイモツゴが生息する地元の堤の働きや生物、文化などを、自然に触れあいながら学習する集会など、さまざまな活動を行っています。

そのほか、三月二十七日に

マリニア日本海で タランペクラブの活動紹介



シナイモツゴに餌をやる安角小学校の児童たち

は、県内で希少淡水魚の保護活動を行っている団体の代表者が集まり、保護の現状や問

題点、今後の展望などが話し合われるフォーラムもあわせて開催される予定です。



学級ごとに練習を重ねたロールプレイで、いじめ対策を実演しました。

「自分は何ができるか」などを話し合いました。

長野涼夏さん（土沢小6年・上土沢）は「集会に参加して、関川中の取り組みが分かりました。四月から中学生になりますが、いじめに立ち向かう強い気持ちを持つ」と、感想を話していました。

「いじめに立ち向かおう」

関川中生徒が寸劇で解決策

二月二日、関川中学校で「いじめに立ち向かおうプロジェクト」の生徒集会が開かれ、関川中全校生徒のほか、四月に新一年生となる村内小学六年生児童も参加し、いじめ問題への意識を高め合いました。

集会では、書記局と生徒有志で制作した、身近に起こり

そうないじめの映画を上映して問題を提起。それを受けて、いじめにどう立ち向かうか事前に各学級で考えた解決策のポイントを、生徒がロールプレイで分かりやすく表現・発表しました。

また、中学生から小学生まで、九の縦割り班に分かれてグループ協議も実施。いじめについて「どうすれば起らないか」「